PL賠償責任加入済

ITOKI

保存版

コファーノ Ⓐ

取扱説明書〔保証書付〕

ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しい使いかたで末永くお使いください。

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この説明書は、製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、大切に保存し、わからない時にご再読ください。

商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店までご連絡ください。

株式会社イトーキ 〒536-0002 大阪市城東区今福東1丁目4-12

■お客様相談センター 0120-164177

■東日本地区 〒169-0074 東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー19階 ☎03(6908)8050(代)

■西日本地区 〒536-0002 大阪市城東区今福東1丁目4-12 ☎06(6935)2009(代)

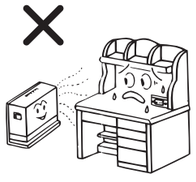
1 ⚠ 安全上の注意事項

製品を安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

注意の種類の規定:JOIFA（社団法人日本オフィス家具協会）の規定に基づいて危険や損害の程度を次の表示で区分しています。

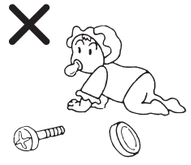
⚠警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

⚠注意 取り扱いを誤ると傷害を負う可能性が想定されるか、拡大物的損害のみの発生が想定される場合



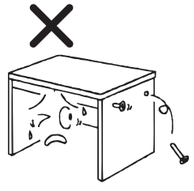
⚠警告

火のそばで使わないでください。火災の原因になります。



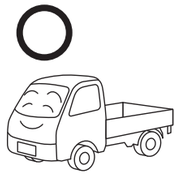
⚠警告

小さな部品の取扱いにご注意ください。お子様が飲み込むことがあります。



⚠警告

ボルトやネジがゆるんだままで使わないでください。商品の破損の原因になりケガをすることがあります。

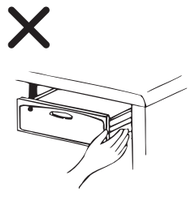


⚠警告

廃棄するときは、許可を受けた業者か各自治体が実施している廃品回収を利用してください。樹脂製品を燃やすと有毒ガスが発生する恐れがあります。

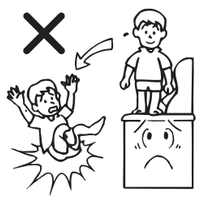
⚠注意

必ず2人で組み立ててください。商品の破損の原因になり、ケガをすることがあります。



⚠注意

可動部のすきまに指を入れないでください。はさんでケガをすることがあります。

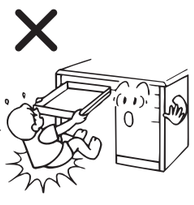


⚠注意

天板や引出しの上にのらないでください。商品の破損や転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠注意

机の移動は1人でしないでください。机の破損の原因になり、ケガをすることがあります。



⚠注意

引出しを無理に引かないでください。ストッパーが破損して引出しが落下し、ケガをすることがあります。

⚠注意

ホルマリン臭がするときは充分に換気してください。目が痛くなったり、肌の弱い人はアレルギーをおこすことがあります。

2 ご使用上の注意

直射日光があたる場所でのご使用はさけてください。変形・変色の原因になります。

水平に設置してください。引出しが固くなったり、ひずみの原因となります。

フローリングや畳の上でご使用になる場合はカーペット等を敷いてください。床や畳等に傷がつくことがあります。

湿気の多い場所には設置しないでください。カビ発生の原因になります。

お手入れは柔らかい布で乾拭きしてください。シンナー、ベンジンや化学ぞうきん等は使用しないでください。変色・変質の原因になります。

15.08.20③

イトーキ 学習机保証書

品名		
品番		
おところ		
おなまえ		
お買い上げ日	年 月 日	
保証期間	1年	外観・表面仕上（塗装及び樹脂部分の変・褪色、クロスの摩耗）
	2年	機構部・可動部（引出し、スライド機構、錠前、昇降機構の故障）
	3年	構造体（強度・構造体に関わる破損）

販売店 ㊞

〈ご注意〉

保証書に所定事項の記入がない場合は本証とともに、お買い求め先の領収書を保存してください。
サービスマンがご訪問の節は必ずご提示ください。

株式会社イトーキ
〒536-0002
大阪市城東区今福東1丁目4-12

〈保証規定〉

1. 保証期間内に、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。修理はお買い上げの販売店に本保証書を添えてご依頼ください。
2. 次のような場合には保証期間内でも有償修理になります。
   - ㋑お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障
   - ㋺取扱説明書の注意事項をお守りいただけなかった原因による故障
   - ㋩消耗部品の消耗又はそれによる故障
   - ㋥火災・塩害・異常電圧・地震・雷・風水害・その他天災地変などによる故障
   - ㋭お買い求めの販売店もしくは当社以外での修理改造等による故障
   - ㋬離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費
   - ㋠追加部品（鍵・棚・フック・引き手等）又は、お客様破損による追加部材等のご要望は有償となります。
   - ㋡保証書の提示がない場合
3. 運賃等の諸費用はお客様にご負担していただく場合があります。
4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
6. ご使用前に取扱説明書をご一読ください。
7. 補修用部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年間です。

3 組み立てについて

⚠警告 ボルトやネジがゆるんだままで使わないでください。商品の破損の原因になり、ケガをすることがあります。

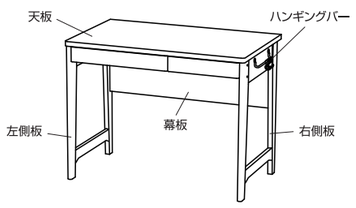
⚠注意 必ず2人で組み立ててください。商品の破損の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠注意 必ずプラスドライバーを使用して下さい。マイナスドライバーを使用するとピンが折れてケガをすることがあります。

デスクについて

各部の名称と付属部品

部品名	ネジ (M6×L40)	連結ピン	穴キャップ	ハンギングバー
数量	4	6	4	1セット



デスクの組み立てかた

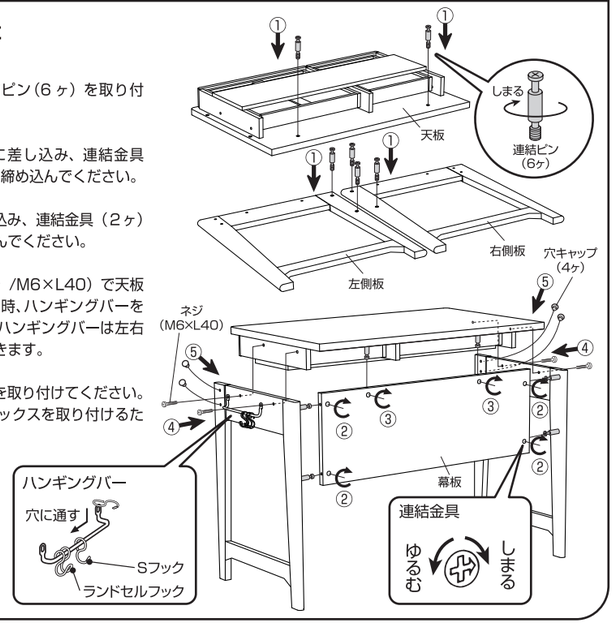
①天板の裏面、左右側板に連結ピン（6ヶ）を取り付けてください。

②左右側板の連結ピンを幕板に差し込み、連結金具（4ヶ）をプラスドライバーで締め込んでください。

③天板の連結ピンを幕板に差し込み、連結金具（2ヶ）をプラスドライバーで締め込んでください。

④左右側板の外側からネジ（4ヶ /M6×L40）で天板を組み付けてください。この時、ハンギングバーを同時に取り付けてください。ハンギングバーは左右どちらかを選んで取り付けできます。

⑤左右側板に穴キャップ（4ヶ）を取り付けてください。
※この穴は別売のコンセントボックスを取り付けるための穴になります。



デスクとラックの連結について

ラックはデスクの左右どちらにでも連結することができます。
ここでは向かって右側に連結する形でご説明しております。

①連結プレート（2ヶ）をネジ（4ヶ /M6×L15）で、ラックに取り付けてください。この時、ツバを下に向けて連結プレートを手前に引き出した状態で取り付けてください。

②天板の裏面、左側板に連結ピン（4ヶ）を取り付けてください。

③左側板の連結ピンを幕板に差し込み、連結金具（2ヶ）をプラスドライバーで締め込んでください。

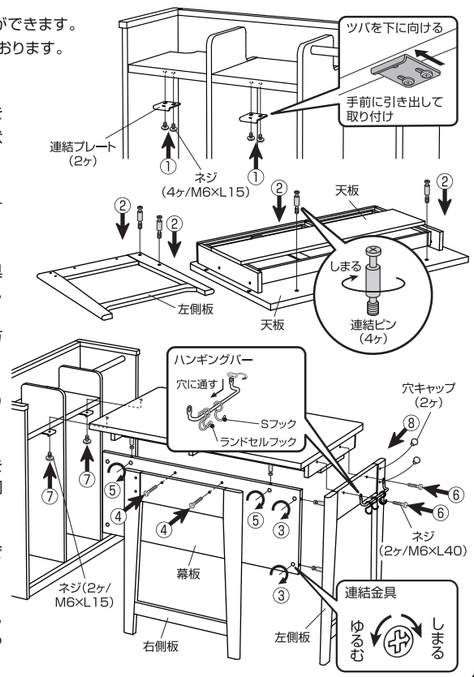
④右側板をネジ（2ヶ /M6×L40）で、幕板の後方に組み付けてください。

⑤天板の連結ピンを幕板に差し込み、連結金具（2ヶ）をプラスドライバーで締め込んでください。

⑥側板の外側からネジ（2ヶ /M6×L40）で天板を組み付けてください。この時、ハンギングバーを同時に取り付けてください。

⑦天板と連結プレートをネジ（2ヶ /M6×L15）で組み付けてください。

⑧左側板に穴キャップ（2ヶ）を取り付けてください。
※この穴は別売のコンセントボックスを取り付けるための穴になります。

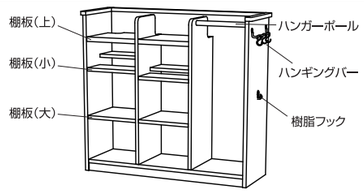


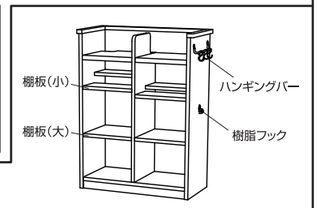
ラックについて

各部の名称と付属部品（ラック1000幅）

部品名	連結プレート	ネジ (M6×L15)	棚ダボ	ハンギングバー
数量	2	9	24	1セット

部品名	樹脂フック	穴キャップ	フリーキャップ	木ダボ	転倒防止金具
数量	1	2	2	2	1セット



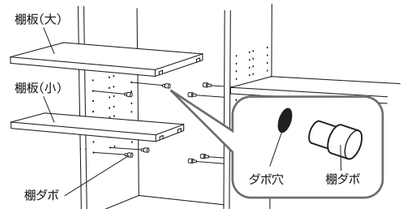


各部の名称と付属部品（ラック600幅）

部品名	連結プレート	ネジ (M6×L15)	棚ダボ	ハンギングバー	樹脂フック	転倒防止金具
数量	2	9	24	1セット	1	1セット

棚板の取り付けかた

棚板1枚につき、棚ダボ（4ヶ）を任意の高さのダボ穴に取り付けて棚板をのせてください。
棚板（大）をのせる場合は、一番手前と一番奥のダボ穴に、棚ダボ（4ヶ）を取り付けてください。
棚板（小）をのせる場合は、手前2つ、または奥2つのダボ穴に、棚ダボ（4ヶ）を取り付けてください。

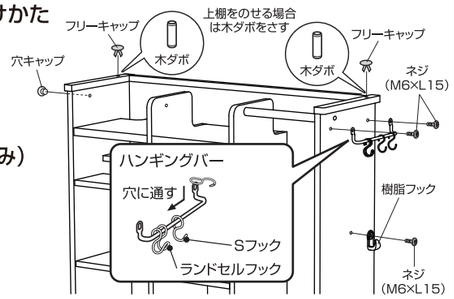


ハンギングバーと樹脂フックの取り付けかた

左右どちらかの側板を選んで、ハンギングバーと樹脂フックをネジ（3ヶ/M6×L15）で取り付けてください。

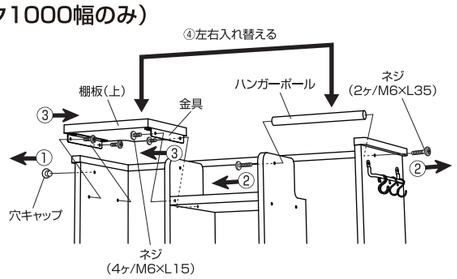
キャップの取り付けかた（ラック1000幅のみ）

ハンガーが付いていない側板の外面から穴キャップ（1ヶ）を取り付けてください。
上面の穴に、フリーキャップ（2ヶ）を取り付けてください。※この穴は、上棚をのせる時に木ダボを差し込む穴になります。



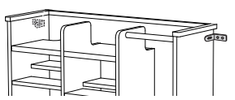
ハンガーポールの左右入れ替え（ラック1000幅のみ）

①側板に取り付けている穴キャップ（1ヶ）を取り外してください。
②ハンガーポールを固定している左右のネジ（2ヶ /M6×L35）を取り外してください。
③棚板（上）の金具を横方向に固定しているネジ（4ヶ /M6×L15）を取り外してください。
④ハンガーポールと棚板（上）の取り付け位置を入れ替えて、先ほど取り外した部品で取り付けてください。
⑤ハンガーが付いていない側板の外面から穴キャップ（1ヶ）を取り付けてください。



転倒防止金具の取り付けかた

①ラックを壁面につけて設置してください。
②ラックの左右側板の側面（または上面）に転倒防止金具を取り付けてください。



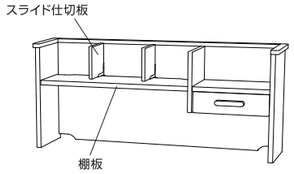
⚠注意 ラックは部屋の真ん中には設置せず、壁や柱に転倒防止金具で固定してください。ラックの転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠注意 転倒防止金具は、必ず壁の芯材がある部分に取り付けてください。ラックの転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

上棚について

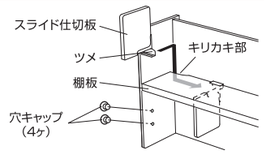
各部の名称と付属部品

部品名	ジョイント金具セット	穴キャップ	プラスドライバー
数量	2セット	4	1



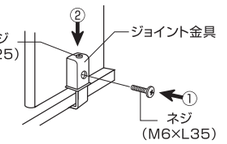
スライド仕切板と穴キャップの取り付けかた

①棚板の左右にあるキリカキ部に、スライド仕切板のツメを差し込んでゆっくりと横方向にスライドさせてください。
②左右側板に穴キャップ（4ヶ）を取り付けてください。
※この穴は別売のコンセントボックスを取り付けるための穴になります。



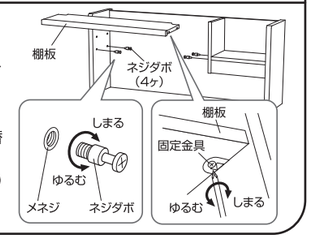
デスク天板/ラック（1000幅）への取り付けかた

上棚をデスク天板、またはラック（1000 幅）の上にのせてください。ラック（1000 幅）にのせる場合は、上面の穴キャップを外して、木ダボを差し込んでください。
（※ラックについて / キャップの取り付けかた参照）
①側板のメネジとジョイント金具の穴を合わせて、ネジ（M6×L35）で締め込んでください。
②固定ネジ（M5×L25）をしっかりと締め込んでください。



棚板の高さ調節のしかた

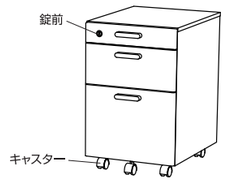
①棚板の下面にある固定金具（4ヶ）を付属のプラスドライバーでゆるめてください。
②棚板をゆっくりと持ち上げて、取り外してください。
③ネジダボ（4ヶ）を取り外して、調節したい高さに付け替えてください。
④棚板をネジダボ（4ヶ）の上に載せて、固定金具（4ヶ）を付属のプラスドライバーで締めこんでください。



ワゴンについて

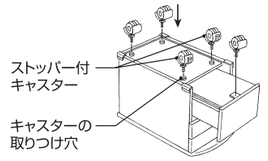
各部の名称と付属部品

部品名	鍵	ストッパー付キャスター	キャスター
数量	2	2	3



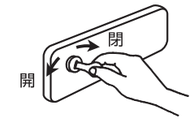
キャスターの取り付けかた

ワゴン底板と下段引出しのキャスター取り付け穴にキャスターの支軸を強く押し込んでください。
※ストッパー付キャスター（2ヶ）は図の様にワゴン底板の前側に取り付けてください。



錠前の使いかた

カギを差し込んで時計周りに 180° 回すと施錠され、反時計回りに回すと開錠されます。



下段仕切板の使いかた

ワゴンの下段引出しは、仕切板（2ヶ）を付け替えて下図のように区分けできます。